

令和4年度

学校法人 高田学苑

# 高田短期大学 学生募集要項

- 子ども学科
- キャリア育成学科 オフィスワークコース/介護福祉コース

## CONTENTS

---

- P01 アドミッション・ポリシー
- P02 ディプロマ・ポリシー
- P03 募集人員、入試日程一覧
- P04 入学検定料、学費・その他納付金、奨学金・学費融資制度、  
長期履修学生制度、個別の入学資格審査、受験上の配慮について
- P05 総合型選抜
- P06 アスリート総合型選抜
- P07 学校推薦型選抜(一般推薦Ⅰ期・Ⅱ期)
- P08 学校推薦型選抜(アスリート推薦)
- P09 一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)
- P10 学校推薦型選抜・一般選抜の加点、免除について
- P11 社会人等入試(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)
- P12 大学等卒業生入試
- P13 海外帰国生徒入試
- P22 高短Q&A

## 巻末綴じ込み

---

- 総合型選抜 入学希望理由・活動報告書
- 学校推薦型選抜 推薦書
- アスリート入試競技実績報告書

# アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

本学では「建学の精神」「教育の理念」「教育の目的」、並びに「ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）」に基づき、以下のような学生を求めています。

## 1. 学科共通の入学者受け入れ方針

- ①本学の建学の精神である「仏教精神に基づく人間形成」、および教育の理念である「『やわらか心』の社会人の育成」に共感する人。
- ②専門的な知識・技能、および課題解決のための思考力・判断力・表現力を身につけ、『やわらか心』で地域社会に貢献する意欲のある人。

## 2. 学科・コースが求める学生像

上記受け入れ方針のもと、各学科・コースでは以下のような学生を求めています。

### 子ども学科

- ①人とかかわることが好きで、保育士、幼稚園教諭になりたい人。
- ②保育や幼児教育に関する知識や技能を身につけたい人。
- ③現代社会における様々な問題に関心を持ち、子どもを取り巻く課題について考えることのできる人。

### キャリア育成学科 オフィスワークコース

- ①地域の様々なオフィスで働くことを希望し、何事にも誠実に取り組む心構えのある人。
- ②実践的で専門的なビジネス実務の知識を学ぶ能力と意欲のある人。
- ③良好な人間関係を築く力と、社会人としての基礎力を身につけたい人。
- ④自らの将来についてキャリアデザインを描き、実現したい人。

### キャリア育成学科 介護福祉コース

- ①介護福祉士として、介護・福祉分野で社会に貢献したい人。
- ②介護・福祉に関する知識や技能を身につけたい人。
- ③現代社会における様々な問題に関心を持ち、高齢者や障害者を取り巻く課題について考えることのできる人。

## 3. 高等学校で履修すべき科目

- 「国語総合」を含む、各高等学校で定められた卒業に必要な科目。

## 4. 取得しておくことが望ましい資格

- 『学生募集要項』の「学校推薦型選抜・一般選抜の加点、免除について」に記した各資格。

## やわらか心とは

私たちがものを見るときは、自分のものさしではかって優劣をつけ、好き嫌いを必ず言います。

しかし、それは、自分の立場から見た、一方的な見方に過ぎません。

すべてのものは、本来、優劣や上下などなく、それぞれがそれぞれの光を放って、光り輝いて存在しています。光り輝くそれらの個性を、「みんなちがって、みんないい」（金子みすゞ）とすべて受け入れることのできる、和（やわ）らいだおらかな心、それが「やわらか心」です。

# ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

本学に2年以上在学して、カリキュラム・ポリシーに基づいて設定した授業科目を履修し、「高田短期大学学則」に規定する所定の単位を修得して卒業が認定された学生は、次の学修到達目標に到達した(学修成果を獲得した)ものと認め、「短期大学士」の学位を授与します。

## 【共通到達目標(全学的学修成果)】

<b>1. いのちの平等、尊厳性への気づき</b> あらゆる存在が個人の価値観を超えて絶対的な尊厳性をもって存在することを理解している。	<b>5. 論理的で柔軟な思考と判断力</b> 先入観や既成観念等に縛られず、論理的かつ柔軟に思考し判断することができる。
<b>2. 生かされていることへの感謝</b> 生かされていることへの感謝の心を持ち、他を生かす活動を実践することができる。	<b>6. 自己表現力</b> 自分の意見や考えを状況に応じた手段で適切に表現することができる。
<b>3. 倫理観</b> 人として守り行うべき道について考え、それを実践することができる。	<b>7. 主体的な行動力</b> 責任感・使命感をもって主体的に行動することができる。
<b>4. 知識、技能</b> 社会生活を営む上で必要な幅広い知識をもち、職業人として必要な技能を身につけ活用することができる。	<b>8. 他者との協働力</b> 社会を構成する一人の人間として、異なる価値観や背景を理解した上で連携・協働することができる。

## 【学科到達目標(教育課程別学修成果)】

### 子ども学科

- A. 倫理観 …………… 保育・幼児教育等の実践の場において必要とされる、人間の尊厳や人権を守ることができる倫理観を身につけている。
- B. 知識・技能 …………… 保育・幼児教育に関する専門的な知識・技能を修得し、現代の保育者として必要とされる基礎的な実践力を有している。
- C. 論理的で柔軟な思考と判断力 …… 保育・幼児教育等の実践の場で関わる子どもや保護者、地域社会の抱える課題や要求に対して、論理的かつ柔軟に思考して判断することができる。
- D. 自己表現力 …………… 保育・幼児教育等の実践の場において、適切な手段を用いて他者に自分の意見や考えを表現することができる。
- E. 主体的な行動力 …………… 保育・幼児教育等の実践の場において、自らの課題を発見し、課題解決や目標の達成に向けて主体的に取り組むことができる。
- F. 他者との協働力 …………… 保育・幼児教育等の実践の場で関わる他者と連携・協働して物事に取り組むことができる。

### キャリア育成学科 オフィスワークコース

- A. 知識・技能【専門能力】 …………… オフィスワーカーとして必要とされるビジネス実務の知識やスキルを身につけており、活用することができる。
- B. 論理的で柔軟な思考と判断力 …… ビジネス現場や地域社会で起こりうる変化に対し、論理的かつ柔軟に思考し判断することができる。  
【シンキング】
- C. 良好な人間関係を築く力 …………… ビジネス現場や地域社会のさまざまな場面で求められるコミュニケーション力とマナーを身につけている。  
【ヒューマンスキル】
- D. 主体的な行動力【アクション】 …… ビジネス現場や地域社会において、自ら課題を発見し、解決に向けて主体的に取り組むことができる。
- E. 他者との協働力【チームワーク】 …… 組織の一員として、組織内外のさまざまな他者と連携・協働したうえで、業務にあたることができる。
- F. キャリアデザイン【キャリア】 …… 自らの将来についてキャリアデザインを描くことができ、その描いたキャリアデザインを実現する準備が整っている。

### キャリア育成学科 介護福祉コース

- A. 倫理観 …………… 対人援助の実践をするうえで、介護福祉士の倫理綱領を理解しており、人間の尊厳や人権を守ることができる倫理観を身につけている。
- B. 知識・技能 …………… 高齢者や障害者の介護福祉実践に必要な知識や技能を身につけており、適切に活用することができる。
- C. 論理的で柔軟な思考と判断力 …… 援助対象者の状態に応じて想定される変化やさまざまな課題に対して、論理的かつ柔軟に思考し判断することができる。
- D. 自己表現力 …………… 介護福祉実践において生じるさまざまなできごとについて学んだ知識を生かし、関係者に対して自分の意見や考えを状況に応じた手段で適切に表現することができる。
- E. 主体的な行動力 …………… 地域社会や福祉施設などにおいて、自ら課題を発見し、目標を決め、解決に向けて主体的に取り組むことができる。
- F. 他者との協働力 …………… 他職種の役割を理解し、組織の一員として関係する人々の意見を聞き、調整しながら連携・協働してものごとに取り組むことができる。

## 募集人員

学科・コース	募集人員	募集枠		
		総合型選抜 アスリート総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜 等
子ども学科	150名	定員の70%程度	定員の30%程度	
キャリア 育成学科	100名			
	オフィス ワークコース			
	介護福祉 コース			

※介護福祉コースは定員40名

## 入試日程

種別	出願期間(必着)	一次選考	二次選考	合格発表	入学手続期間(必着)
総合型選抜 アスリート総合型選抜	令和3年9月 1日(水) ～9月14日(火)	(面談) 9月25日(土) 26日(日)	10月30日(土)	11月 5日(金)	11月 5日(金) ～11月15日(月)
種別	出願期間(必着)	試験日	合格発表	入学手続期間(必着)	
学校推薦型選抜	指定校推薦※1 一般推薦Ⅰ期 アスリート推薦	令和3年11月 8日(月) ～11月22日(月)	11月27日(土)	12月 2日(木)	12月 2日(木) ～12月10日(金)
	一般推薦Ⅱ期	令和3年12月10日(金) ～12月24日(金)	令和4年 1月 8日(土)	1月14日(金)	1月14日(金) ～1月21日(金)
一般選抜	一般選抜Ⅰ期	令和4年1月27日(木) ～2月 4日(金)	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ～2月24日(木)
	一般選抜Ⅱ期	令和4年3月1日(火) ～3月8日(火)	3月11日(金)	3月17日(木)	3月17日(木) ～3月23日(水)
社会人等入試Ⅰ期	令和3年12月10日(金) ～12月24日(金)	令和4年 1月 8日(土)	1月14日(金)	1月14日(金) ～1月21日(金)	
社会人等入試Ⅱ期	令和4年1月27日(木) ～2月 4日(金)	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ～2月24日(木)	
社会人等入試Ⅲ期	令和4年3月1日(火) ～3月8日(火)	3月11日(金)	3月17日(木)	3月17日(木) ～3月23日(水)	
大学等卒業生入試	令和4年1月27日(木) ～2月 4日(金)	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ～2月24日(木)	
海外帰国生徒入試	令和4年1月27日(木) ～2月 4日(金)	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ～2月24日(木)	
外国人留学生入試Ⅰ期※2	令和3年11月 1日(月) ～11月22日(月)	11月27日(土)	12月 2日(木)	12月 2日(木) ～令和4年2月24日(木)	
外国人留学生入試Ⅱ期※2	令和3年12月10日(金) ～12月24日(金)	令和4年 1月 8日(土)	1月14日(金)	1月14日(金) ～2月24日(木)	
外国人留学生入試Ⅲ期※2	令和4年1月27日(木) ～2月 4日(金)	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ～2月24日(木)	
本学卒業生入試※3	令和4年1月27日(木) ～2月 4日(金)	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ～2月24日(木)	

※1 学校推薦型選抜(指定校推薦)については、別の「学校推薦型選抜(指定校推薦)募集要項」をご覧ください。

※2 外国人留学生入試については、別の「外国人留学生入試募集要項」があります。詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。

※3 詳細は本学入試広報課まで直接お問い合わせください。

## 入学検定料

# 30,000円

※本学では1回目の入学検定料を支払えば、2回目以降の検定料は免除されます。

2回目以降に受験する場合は、入学検定料振込通知書貼付票の「振込通知書貼付欄」内に、1回目受験時の受験番号を記入してください。

※入学検定料は本学所定の振込用紙で指定口座に振り込んでください(振込手数料は各自の負担になります)。

※入学検定料は現金での受付はいたしません。

※お支払いいただいた入学検定料はいかなる理由があっても返金いたしません。

## 学費・その他納付金

入 学 金		280,000円 ※各入学試験合格後、入学手続期間内に納付してください。			
		令和3年度前期納付金	令和3年度後期納付金	年 額	
授 業 料		310,000円	310,000円	620,000円	
施 設 設 備 整 備 費		60,000円	60,000円	120,000円	
教 育 充 実 費		30,000円	30,000円	60,000円	
実 験・実 習 費	子 ども 学 科	20,000円	20,000円	40,000円	
	キ ャ リ ア 育 成 学 科	オ フ ィ ス ワ ー ク コ ー ス	15,000円	15,000円	30,000円
		介 護 福 祉 コ ー ス	27,500円	27,500円	55,000円

令和4年度学費、その他納付金については未定です。また、上記の金額以外にノートPC(約16万円)とその他諸経費が別途必要です。

## 奨学金・学費融資制度

名 称	金 額	採用人数	種 別	内 容
高田短期大学 奨 学 金 制 度	毎年度予算の範囲内において25万円を上限として給付。期間は当該年度限りです。但し、次年度に限り再度申請することができます。	10名程度 (独立行政法人 日本学生支援機構 による給付奨学金 の採用者は除く)	給付	子ども学科およびキャリア育成学科オフィスワークコースに在籍する学生のうち、建学の精神に照らし、経済的に学業の継続が困難と判断され、学業、人物に優れた学生に対して、奨学金を給付し、学業奨励を支援することを目的とする奨学金制度です。
高田短期大学 介 護 福 祉 士 者 就 労 予 定 者 奨 学 金 制 度	毎年度予算の範囲内において25万円を上限として給付。	キャリア育成 学科介護福 祉コースに 入学する学 生全員	給付	全国的に高齢者介護に携わる人材の確保が緊急の課題となっています。高田短期大学キャリア育成学科介護福祉コースで介護の専門職として期待される介護福祉士の養成を支援する目的で介護福祉士を目指して勉学する人のために設けられた奨学金制度です。

その他、公的修学資金、施設独自奨学金の制度もありますので、詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。

## 長期履修学生制度

「長期履修学生制度」は、2年間のカリキュラムを一人ひとりの条件や環境に合わせて、3年または4年にわたり計画的に履修をすることができる制度です。ゆとりを持って学ぶことにより、着実に学修成果が身につく、1年間にかかる経済的な負担を軽減できます。

## 個別の入学資格審査

本学では「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」として入学資格認定を必要とする方(令和4年4月1日までに年齢が18歳に達する者に限る)について個別の入学資格審査を行います。詳細はホームページをご覧ください。また、入試広報課までお問い合わせください。

## 受験上の配慮について

本学の入学試験を受験するにあたり、病気・負傷や障がい等のために配慮を希望する方は、事前に本学入試広報課までお問い合わせください。ただし、試験形態や配慮の内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。また、詳細確認のため、本学にお越しいただく場合があります。

## 総合型選抜 専願のみ

本学の建学の精神および教育の理念などを十分に理解し、本学を志望する理由が明確で、自分の学びたい熱意・積極性、知識・技能、思考力・判断力・表現力を可否の判断基準とすることを望む者を対象とする。

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に示す学修到達目標に到達する(学修成果を獲得する)ことのできる基礎的な学力を有し、高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、調査書・提出書類・面談(プレゼンテーション)によって学力の3要素を多面的・総合的に評価する。

### 出願資格

- ◎高等学校を卒業した者、または令和4年3月卒業見込みの者。
- ◎通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和4年3月修了見込みの者。
- ◎学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ◎本学を専願とする者。

### 選考方法

- ◎一次選考において調査書・提出書類(入学希望理由・活動報告書)・面談(プレゼンテーション)により総合的に判断し、合格した者に二次選考を行う。
- ◎二次選考においては作文形式により、本学における学習意欲等をみる。

### 出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
入学希望理由・活動報告書	——
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し切手374円分を貼ること。
合否通知用封筒(②)	本人の住所・名前を明記し、切手500円分を貼ること。
一次選考結果用封筒(③)	本人の住所・名前を明記し、切手374円分を貼ること。

### 入試日程

出願期間	一次選考(面談)	二次選考(作文)	合格発表	入学手続期間
令和3年 9月 1日(水) ~9月14日(火) 最終日必着 ※面談票は出願期間終了後発送します。	9月25日(土)・26日(日) ※面談日は本学が指定するどちらか1日になります。 ※1人あたりの面談時間は20分程度で5分程度の自己PRを含みます。	10月30日(土)	11月 5日(金)	11月 5日(金) ~11月15日(月)

窓口での受付時間は9:00から17:00です。

### 備考

- 入学希望理由・活動報告書は本誌巻末綴じ込みに入っています。
- 調査書の発行を受けられない場合は出身学校の卒業証明書および成績証明書を提出してください。  
なお、成績証明書の発行を受けられない場合は本学入試広報課までご連絡ください。
- 合否結果は、本人および出身学校長に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

# アスリート総合型選抜 専願のみ

本学の建学の精神および教育の理念などを十分に理解し、本学を志望する理由が明確で、自分の学びたい熱意・積極性、知識・技能、思考力・判断力・表現力を可否の判断基準とすることを望む者で、次の事項に該当する者を対象とする。

- 1) 本学の強化指定クラブ(女子バレーボール部、女子サッカー部)の選手として活躍したいと考えている者。
- 2) 事前の練習会に参加するなどして、本学の監督より出願許可を得た者。

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に示す学修到達目標に到達する(学修成果を獲得する)ことのできる基礎的な学力を有し、高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、調査書・提出書類・面談(プレゼンテーション)によって学力の3要素を多面的・総合的に評価する。

## 出願資格

- ◎高等学校を卒業した者、または令和4年3月卒業見込みの者。
- ◎通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和4年3月修了見込みの者。
- ◎学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ◎対象クラブの指定日の練習に参加し、本学の監督より出願許可を得た者。(詳細は本学入試広報課へ7月30日(金)までに問い合わせること。)  
(注)○事前に本学の監督推薦を受けた者は練習に参加しなくてよい。○練習参加前にアスリート入試競技実績報告書を提出すること。
- ◎本学を専願とする者。

## 選考方法

- ◎一次選考において調査書・提出書類(入学希望理由・活動報告書)・面談(プレゼンテーション)により総合的に判断し、合格した者に二次選考を行う。
- ◎二次選考においては作文形式により、本学における学習意欲等をみる。

## 出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
入学希望理由・活動報告書	——
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し切手374円分を貼ること。
合否通知用封筒(②)	本人の住所・名前を明記し、切手500円分を貼ること。
一次選考結果用封筒(③)	本人の住所・名前を明記し、切手374円分を貼ること。

## 入試日程

練習参加(実技評価)	出願期間	一次選考(面談)	二次選考(作文)	合格発表
指定した練習日時 <small>※詳細は本学入試広報課へ7月30日(金)までに問い合わせてください。</small>	令和3年 9月 1日(水) ～9月14日(火) 最終日必着 <small>※面談票は出願期間終了後発送します。</small>	9月25日(土)・26日(日) <small>※面談日は本学が指定するどちらか1日になります。 ※1人あたりの面談時間は20分程度で5分程度の自己PRを含みます。</small>	10月30日(土)	11月 5日(金)

窓口での受付時間は9:00から17:00です。

## 備考

1. 入学希望理由・活動報告書及びアスリート入試競技実績報告書は本誌巻末綴じ込みに入っています。
2. 調査書の発行を受けられない場合は出身学校の卒業証明書および成績証明書を提出してください。  
なお、成績証明書の発行を受けられない場合は本学入試広報課までご連絡ください。
3. 合否結果は、本人および出身学校長に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

# 学校推薦型選抜 一般推薦(Ⅰ期・Ⅱ期) 専願 併願

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、本学への進学を希望し、在籍する高等学校の校長推薦を受けられる者を対象とする。

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に示す学修到達目標に到達する(学修成果を獲得する)ことのできる基礎的な学力を有し、高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、調査書・小テスト(一般教養・作文)・面接試験によって学力の3要素を多面的・総合的に評価する。

## 出願資格

- ◎高等学校を令和4年3月卒業見込みの者、または令和3年3月卒業した者で、出身高等学校長から学業成績、人物とも優れているとして推薦された者。
- ◎基準は学業成績の状況(評定平均値)が3.0以上の者が望ましい。

## 選考方法

- ◎調査書および小テスト(一般教養・作文)により総合的に判定する。  
推薦書および面接は総合判断の参考とする。

## 出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
推 薦 書	本学所定の用紙(本誌巻末綴じ込み)を使用し、出身学校長が推薦したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し切手374円分を貼ること。
合否通知用封筒(②)	本人の住所・名前を明記し、切手500円分を貼ること。

## 入試日程

	出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続き期間
一般推薦Ⅰ期	令和3年 11月 8日(月) ～11月22日(月) 最終日必着	◎調査書 ◎小テスト (一般教養、作文60分) ◎面接	11月27日(土)	12月2日(木)	12月 2日(木) ～12月10日(金)
一般推薦Ⅱ期	令和3年 12月10日(金) ～12月24日(金) 最終日必着		令和4年 1月8日(土)	1月14日(金)	1月14日(金) ～1月21日(金)

窓口での受付時間は9:00から17:00です。

## 備考

1. 「学校推薦型選抜・一般選抜の加点、免除について」(10ページ)の内容をよく確認してください。
2. 合否結果は、本人および出身学校長に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。



# 学校推薦型選抜 アスリート推薦 専願のみ

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、本学への進学を希望し、在籍する高等学校の校長推薦を受けられる者で、次の事項に該当する者を対象とする。

- 1) 本学の強化指定クラブ(女子バレーボール部、女子サッカー部)の選手として活躍したいと考えている者。
- 2) 事前の練習会に参加するなどして、本学の監督より出願許可を得た者。

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に示す学修到達目標に到達する(学修成果を獲得する)ことのできる基礎的な学力を有し、高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、調査書・面接試験によって学力の3要素を多面的・総合的に評価する。

## 出願資格

- ◎高等学校を令和4年3月卒業見込みの者、または令和3年3月卒業した者で、出身高等学校長から学業成績、人物とも優れているとして推薦された者。
- ◎基準は学業成績の状況(評定平均値)が3.0以上の者が望ましい。
- ◎対象クラブの指定日の練習に参加し、本学の監督より出願許可を得た者。  
(詳細は本学入試広報課へ10月8日(金)までに問い合わせること。)  
(注)○事前に本学の監督推薦を受けた者は練習に参加しなくてよい。 ○練習参加前にアスリート入試競技実績報告書を提出すること。
- ◎本学を専願とする者。

## 選考方法

- ◎調査書および指定競技の実技評価により総合的に判定する。  
推薦書および面接は総合判断の参考とする。

## 出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
推 薦 書	本学所定の用紙(本誌巻末綴じ込み)を使用し、出身学校長が推薦したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し切手374円分を貼ること。
合否通知用封筒(②)	本人の住所・名前を明記し、切手500円分を貼ること。

## 入試日程

練習参加(実技評価)	出願期間	選考方法	試験日	合格発表
指定した練習日時 ※詳細は本学入試広報課へ10月8日(金)までに問い合わせてください。	令和3年 11月 8日(月) ~11月22日(月) 最終日必着	◎調査書 ◎面接	11月27日(土)	12月 2日(木)

窓口での受付時間は9:00から17:00です。

## 備考

1. アスリート入試競技実績報告書は本誌巻末綴じ込みに入っています。
2. 合否結果は、本人および出身学校長に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

## 一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で本学への進学を希望し、大学受験資格を有するすべての者を対象とする。ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に示す学修到達目標に到達する(学修成果を獲得する)ことのできる基礎的な学力を有しているかを判断するために、調査書・小論文・面接試験によって学力の3要素を多面的・総合的に評価する。

### 出願資格

- ◎高等学校を卒業した者、または令和4年3月卒業見込みの者。
- ◎通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和4年3月修了見込みの者。
- ◎学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

### 選考方法

- ◎調査書および小論文により総合的に判定する。  
面接は総合判断の参考とする。

### 出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し切手374円分を貼ること。
合 否 通 知 用 封 筒 ( ② )	本人の住所・名前を明記し、切手500円分を貼ること。

### 入試日程

	出願期間(最終日必着)	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
一般選抜Ⅰ期	令和4年 1月27日(木) ~2月 4日(金) 最終日必着	◎調査書 ◎小論文(60分) ◎面接	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ~2月24日(木)
一般選抜Ⅱ期	令和4年 3月 1日(火) ~3月 8日(火) 最終日必着		3月11日(金)	3月17日(木)	3月17日(木) ~3月23日(水)

窓口での受付時間は9:00から17:00です。

### 備考

1. 「[学校推薦型選抜・一般選抜の加点、免除について](#)」(10ページ)の内容をよく確認してください。
2. 調査書が発行できない場合は、出身学校の卒業証明書および成績証明書、または高等学校卒業程度試験合格証明書と合格成績証明書を提出してください。
3. 合否結果は、本人および出身学校長に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

# 学校推薦型選抜・一般選抜の加点、免除について

本学の教育目標および各学科・コースの性格から、次の事項のいずれかを取得している「[学校推薦型選抜](#)」「[一般選抜](#)」入学志願者については、小テストまたは小論文に若干の加点、もしくは小テストまたは小論文を免除するので、[合格証等のコピー](#)を添付すること。

子ども学科	次の資格のいずれかを取得している志願者については、学校推薦型選抜の小テスト、または一般選抜の小論文に若干点数を加算する。	1. 実用英語技能検定 準2級以上(日本英語検定協会)
		2. TOEIC L&R350点以上(国際ビジネスコミュニケーション協会)
		3. GTEC オフィシャルスコア690点以上 またはCBT 510点以上(ベネッセコーポレーション)
		4. 日本漢字能力検定 準2級以上(日本漢字能力検定協会)
キャリア育成学科 オフィスワークコース	次の資格のいずれかを取得している志願者については、学校推薦型選抜の小テスト、または一般選抜の小論文を免除する。	1. 実用英語技能検定 準2級以上(日本英語検定協会)
		2. TOEIC L&R350点以上(国際ビジネスコミュニケーション協会)
		3. GTEC オフィシャルスコア690点以上 またはCBT 510点以上(ベネッセコーポレーション)
		4. 簿記検定試験 2級以上(日本商工会議所)
		5. ITパスポート試験(経済産業省)
		6. 情報処理検定 1級(全部門)(全国商業高等学校協会)
		7. 秘書検定 2級以上(秘書技能検定協会)
キャリア育成学科 介護福祉コース	次の資格のいずれかを取得している志願者については、学校推薦型選抜の小テスト、または一般選抜の小論文に若干点数を加算する。	1. ビジネス文書実務検定 2級以上(全部門) (全国商業高等学校協会)
		2. 簿記実務検定 2級以上(全国商業高等学校協会)
		3. 簿記検定試験 3級(日本商工会議所)
		4. 情報処理検定 2級以上(1部門)(全国商業高等学校協会)
		5. 日本漢字能力検定 準2級以上(日本漢字能力検定協会)
		6. 秘書検定 3級(秘書技能検定協会)
キャリア育成学科 介護福祉コース	次の資格のいずれかを取得している志願者については、学校推薦型選抜の小テスト、または一般選抜の小論文を免除する。	1. 実用英語技能検定 準2級以上(日本英語検定協会)
		2. TOEIC L&R350点以上(国際ビジネスコミュニケーション協会)
		3. GTEC オフィシャルスコア690点以上 またはCBT 510点以上(ベネッセコーポレーション)
		4. 日本漢字能力検定 準2級以上(日本漢字能力検定協会)

# 社会人等入試(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、社会における幅広い経験や見識を生かした学修を目指して本学への進学を希望する者、及び高等学校や大学の中退等で再チャレンジを志す者を対象とする。

高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、提出書類・小論文・面接試験によって評価する。

## 出願資格

- ◎高等学校を卒業した者、または「個別の入学資格審査」によりこれと同等の学力があると認められる者
- ◎令和4年4月1日時点で年齢が20歳以上の者。

## 選考方法

- ◎小論文および面接により総合的に判定する。

## 出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
卒 業 証 明 書	最終学校の卒業証明書 <small>※最終学校の卒業証明書、または高田短期大学入学資格認定書 (個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた者)</small>
履 歴 書	市販の用紙を使用すること。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し切手374円分を貼ること。
合否通知用封筒(②)	本人の住所・名前を明記し、切手500円分を貼ること。

## 入試日程

	出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
社会人等入試 Ⅰ期入試	令和3年 12月10日(金) ~12月24日(金) 最終日必着	◎小論文(50分) ◎面接	令和4年 1月 8日(土)	1月14日(金)	1月14日(金) ~1月21日(金)
社会人等入試 Ⅱ期入試	令和4年 1月27日(木) ~2月 4日(金) 最終日必着		2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ~2月24日(木)
社会人等入試 Ⅲ期入試	令和4年 3月 1日(火) ~3月 8日(火) 最終日必着		3月11日(金)	3月17日(木)	3月17日(木) ~3月23日(水)

窓口での受付時間は9:00から17:00です。

## 備考

合否結果は、本人に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

# 大学等卒業生入試

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、大学等で受けた教育の成果を生かし、さらにそれを高めたいという熱意のある者を対象とする。

高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、提出書類・小論文・面接試験によって評価する。

## 出願資格

◎大学、短期大学、高等専門学校および専門学校の卒業生または令和4年3月卒業見込みの20歳以上23歳未満の者。

## 選考方法

◎小論文および面接により総合的に判定する。

## 出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
卒業(見込)証明書・成績証明書	最終学校の卒業(見込)証明書・成績証明書
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し切手374円分を貼ること。
合否通知用封筒(②)	本人の住所・名前を明記し、切手500円分を貼ること。

## 入試日程

出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
令和4年 1月27日(木) ～2月 4日(金) 最終日必着	◎小論文(50分) ◎面接	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ～2月24日(木)

窓口での受付時間は9:00から17:00です。

## 備考

合否結果は、本人に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

# 海外帰国生徒入試

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、海外で受けた教育の成果を生かし、さらにそれを高めたいという熱意のある者を対象とする。

高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、提出書類・小論文・面接試験によって評価する。

## 出願資格

◎保護者とともに海外に在留し、12年の学校教育を修了した日本国籍を有する者。

## 選考方法

◎小論文および面接により総合的に判定する。

## 出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し切手374円分を貼ること。
合否通知用封筒(②)	本人の住所・名前を明記し、切手500円分を貼ること。

## 入試日程

出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
令和4年 1月27日(木) ～2月 4日(金) 最終日必着	◎小論文(50分) ◎面接	2月10日(木)	2月17日(木)	2月17日(木) ～2月24日(木)

窓口での受付時間は9:00から17:00です。

## 備考

1. 調査書が発行できない場合は出身学校の卒業証明書および成績証明書、または高等学校卒業程度試験合格証明書と合格成績証明書を提出してください。
2. 合否結果は、本人に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

# 高田短期大学

令和4年度 総合型選抜・アスリート総合型選抜

## 入学希望理由・活動報告書①

- ・自筆で記入してください。
- ・黒のボールペンを使用してください。

出願学科 <input type="checkbox"/> にチェックいれてください
<input type="checkbox"/> 子ども学科
<input type="checkbox"/> オフィスワークコース <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">キャリア</span>
<input type="checkbox"/> 介護福祉コース <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">育成学科</span>

受験番号
※

高校名	
-----	--

ふりがな	
名 前	

※記入不要

アスリート総合型選抜	<input type="checkbox"/> 女子バレーボール <input type="checkbox"/> 女子サッカー
------------	---

(アスリート総合型選抜志願者のみ  
チェックを入れてください)

①あなたが当該学科を志望する理由・動機について具体的に述べてください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

②あなたが高校時代に行った活動内容について記入してください。

たとえば学内での総合的な学習の時間、部活動、生徒会活動等において取り組んだ活動内容や、学外でのボランティア活動、各種大会・コンクール、海外留学経験等。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

令和4年度 総合型選抜・アスリート総合型選抜  
入学希望理由・活動報告書②

ふりがな	
名前	

③資格、検定等に関する活動(下表に書ききれない場合は別紙を添付してかまいません。)

資格・検定等の名称	級・スコア等	取得等の年月

④あなた自身を自由かつ積極的にPRしてください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

◆面談の際、上記に記載した内容についてプレゼンテーションする上で、  
補足するために持参したいものや使用したいものがあれば記入してください。

持参するもの(使用目的):

使用したい設備・備品等(使用目的):

※この用紙はコピーしてご利用いただけます(ホームページからもダウンロードできます)。

※その他質問があれば、本学入試広報課までお問い合わせください。



## 推薦書

令和 年 月 日

高田短期大学

学長 梅林 久高 様

学校名

学校長名

印

下記の者は、令和 年 月 日 本校 科

卒業  
卒業見込

の者で、学力・人物ともに優れており、貴学入学生として推薦します。

志願者	ふりがな		平成 年 月 日生
	名前		
	住所		

## 学力の3要素に関する評価

知識・技能	
思考力・判断力・表現力	
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	

その他特記事項	
---------	--

※この用紙はコピーしてご利用いただけます(ホームページからもダウンロードできます)。

※その他質問があれば、本学入試広報課までお問い合わせください。

高田短期大学

## アスリート入試競技実績報告書

志願者

高校

競技種目 女子バレーボール 女子サッカー

## 出場した主な競技実績一覧

開催年月日	大会名及び主催団体	チーム成績	果たした役割 (得点、レギュラー、ポジション等)

## チーム所属履歴

所属期間	チーム名	備考

## 高短 Q & A

**Q** 総合型選抜はオープンキャンパスなどに参加しないと出願できませんか？

**A** 絶対条件ではありませんが参加することをおすすめします。ご自身目で本学を確認された方がよりよいイメージができるのではないのでしょうか。また、クラブ活動等で参加できない方には個別見学を実施しています。

**Q** 総合型選抜について教えてください。

**A** 受験生の個性や意欲に加え、学力の3要素を提出書類および面談(プレゼンテーション)によって多面的・総合的に評価する入試です。

**Q** 総合型選抜の面談(プレゼンテーション)では何をすればよいのでしょうか。

**A** プレゼンテーションについては、入学希望理由・活動報告書に記載した内容を中心に自分の言葉で表現することが大切です。特技等を披露する場合は、その内容に関連していることが望ましいです。またPCを使ったり制作物や道具を持参することもできます。

**Q** 指定校推薦入試について教えてください。

**A** 指定校推薦入試については該当校に『学校推薦型選抜(指定校推薦)募集要項』を配布しています。

**Q** 学校推薦型選抜の小テストはどのような内容が出題されるのですか。

**A** 小テストは一般教養試験と作文を実施します。一般教養試験は基礎的な日本語読解力、数的理解、英語能力に関する出題をします。

**Q** 社会人にはどのような入試形態がありますか？

**A** 社会人等入試、総合型選抜、一般選抜があります。詳細は該当ページをご覧ください。

**Q** 入試で不合格となった場合、その後に実施される入試を受験することはできますか？  
その場合検定料はどうなりますか？

**A** 1回不合格になっても、その後に実施される別の入試を受験することができます。また、複数回受験する場合は、2回目以降の入学検定料は免除されます。詳細は4ページをご覧ください。

**Q** 過去問題を入手することはできますか？

**A** 学校推薦型選抜一般推薦の小テスト、一般選抜の小論文について過去問題集を作成しております。必要な場合は本学入試広報課へお問い合わせください。

**Q** 願書は当日消印有効ですか？

**A** 本学での入試はすべて、願書締切日必着です。

**Q** 検定料はいつ振り込んだらいいですか？

**A** 振込は出願前であればいつでも結構です。振込通知書を願書に貼付のうえ出願してください。

**Q** 奨学金制度について教えてください。

**A** 高田短期大学奨学金制度と高田短期大学介護福祉士就労予定者奨学金制度があります。詳細は4ページをご覧ください。その他にも三重県が実施する保育士修学資金貸付制度、介護福祉士修学資金貸付制度があります(高校在学中に手続きを行ってください)。また、キャリア育成学科介護福祉コースを対象とする、福祉施設と連携した奨学金制度もあります。詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。

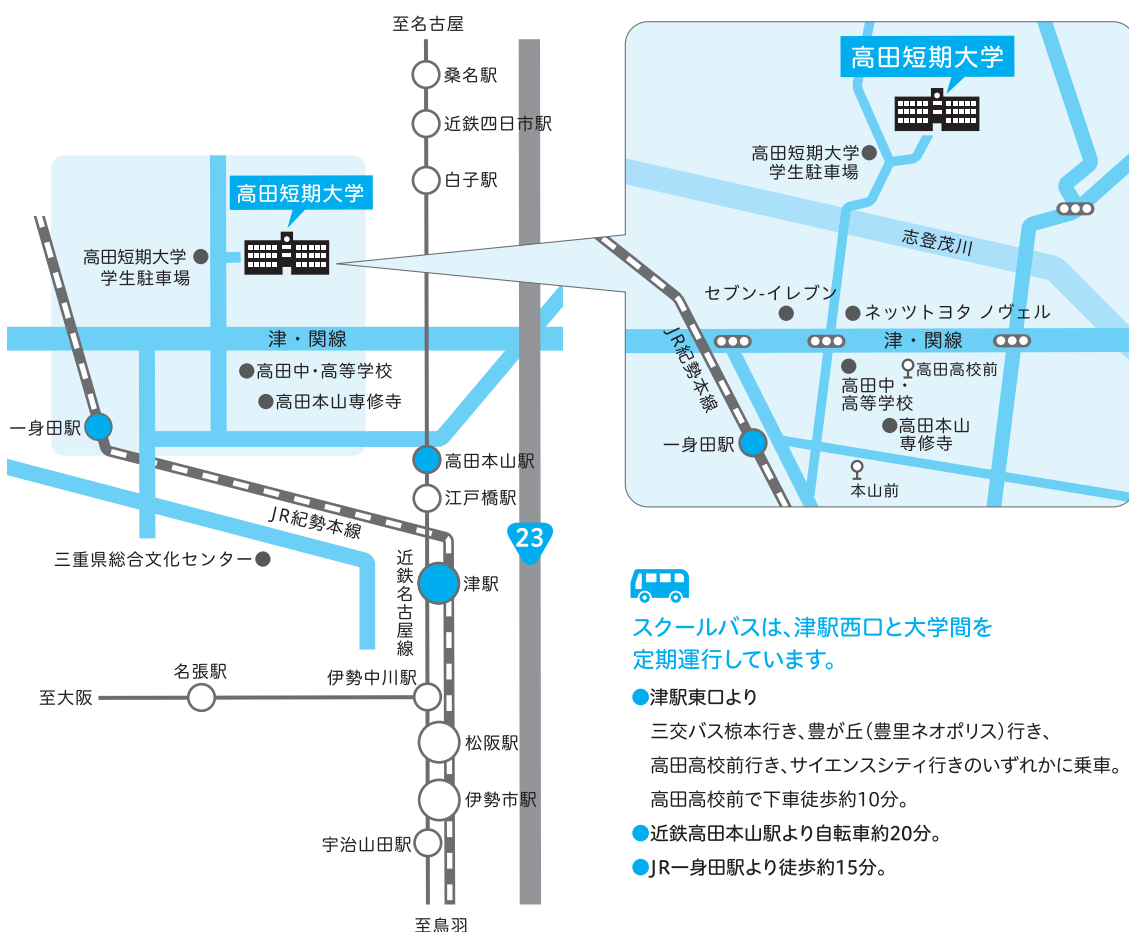
**Q** 就職先はどのようなところがありますか？

**A** 学科・コースによって違いますが、保育所、幼稚園、老人福祉施設等の専門職や企業等の一般事務、販売、営業等の一般職があります。なお、専門職に就く場合、特定の免許や資格あるいは専門的な知識や技能が求められます。

**Q** アスリート入試はどのような入試ですか？

**A** 本学が強化クラブとしている女子バレーボール部、女子サッカー部で活躍しながら、本学で学びたいアスリート向けの入試です。アスリート総合型選抜とアスリート推薦があります。どちらも、本学の監督からの推薦があるか、事前に本学での練習に参加していただいてから出願資格を決定します(事前に本学の監督推薦を受けた者は練習に参加する必要はありません)。

## 高田短期大学へのアクセス



スクールバスは、津駅西口と大学間を定期運行しています。

- 津駅東口より  
三交バス椋本行き、豊が丘(豊里ネオポリス)行き、高田高校前行き、サイエンスシティ行きのいずれかに乗車。高田高校前で下車徒歩約10分。
- 近鉄高田本山駅より自転車約20分。
- JR一身田駅より徒歩約15分。



# 高田短期大学

入試広報課

〒514-0115 三重県津市一身田豊野195番地 TEL 059-232-2310 FAX 059-232-6317  
ホームページ <http://www.takada-jc.ac.jp/> Email [nyushi@takada-jc.ac.jp](mailto:nyushi@takada-jc.ac.jp)

〈入試に関する個人情報の取り扱いについて〉

本学の入学試験を行うにあたって、入学願書等により知り得た情報は、学内で適切に管理し、入学試験の実施および各種統計資料の作成のために使用いたします。